

ワークショップ開催のご案内と論文募集

ソーラーヴィークルとソーラーバイシクルに関する ワークショップ 2004

Workshop on Solar Vehicles and Solar Bicycles 2004

燃料電池と太陽電池による再生可能エネルギーを求めて

開催期間：平成 16 年 11 月 6 日(土)、7 日(日)

6 日(土) オーラルセッション、ポスターセッション

7 日(日) ポスターセッション

開催場所：玉川大学工学部 東京都町田市玉川学園 6 - 1 - 1

小田急線玉川学園前駅から徒歩 10 分

主催 玉川大学

後援(申請中)：応用物理学会、日本太陽エネルギー学会、日本人間工学会、エネルギー資源学会、自動車技術会、日本自動車研究所、燃料電池実用化推進協議会、全日本学生ソーラーカーチャンピオンシップ組織委員会、ワールドソーラーカーラリー組織委員会、ISF(国際ソーラーカー連盟)

ワークショップ実行委員会 実行委員長 松香 光夫

電話：042-739-8665, 042-739-8663

事務担当 学術研究所研究促進室 国分 了、落合 博美、中田 勝啓

電話：042-739-8666, Fax：042-739-8663,

E-mail：tinstit@adm.tamagawa.ac.jp

再生可能な社会の実現に向けた再生可能エネルギーの有効利用と環境問題の解決は、日本のみならず世界的な重要課題としてクローズアップされております。ソーラーヴィークル、ソーラーバイシクルの設計・製作と創意・工夫、さらにはこれに関連する工学的・学術的研究は、単にレースに参加し、競技に勝つことのためばかりでなく、ソーラーエネルギー利用にかかわる問題点の抽出、有効利用技術の向上、さらには環境問題への啓蒙に深くかかわっておりますことはご承知の通りであります。

玉川大学では、2000年に、関係各位のご協力のもとに、第1回目のワークショップ「ソーラーヴィークルとソーラーバイクに関するワークショップ2000」を企画、主催いたしました。おかげさまでオーラルセッション、ポスターセッション合わせて24件のご発表を頂き、実りの多いワークショップとすることができましたことは、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。こうしたワークショップを今後も続けようとの強いご要望も頂きました。

「ソーラーヴィークルとソーラーバイクに関するワークショップ2002」として企画された第2回ワークショップでは、ソーラーヴィークル、ソーラーバイク、エコノ・ムーブ、電気自動車に関連するテーマに加え、再生可能な社会をつくるために有効な手段として期待されるきれいなエネルギーをつくる技術、エネルギーを有効に使う技術に関連する分野を「環境・ソフトエネルギー」として、特別セッションテーマとして加えました。セッション「環境・ソフトエネルギー」での発表6件を含め、27件の発表があり、200名を越えたワークショップとなりました。

このような経緯をふまえ、今回開催する第3回ワークショップでは、環境・ソフトエネルギーを通常のセッションとして扱うことにし、燃料電池とその応用を含めた

- (1) ソーラーヴィークル、ソーラーバイク、エコノ・ムーブ、電気自動車に関連する内容
- (2) きれいなエネルギーをつくる技術、地球温暖化防止技術およびエネルギーを有効に使う技術に関連する内容
- (3) レース参加に向けた日頃の活動、レース参加記録などの諸活動の報告や記録写真などを中心とする活動報告

などを募集いたします。さらに、「ものづくり」と「再生可能社会の実現・環境問題」に理解を深める目的で

(4) ものづくり工学教育と再生可能エネルギー創出に関する実践・活動報告を特別セッションとして取り上げることにいたしました。

参加者相互の交流と情報・意見の交換を通じて知識・技術のさらなる向上をはかることが目的の一つでありますことは言うまでもありませんが、環境にやさしいものづくりの大切さと必要性を認識するとともに、ものづくりの“心”と“夢”を育てる場を提供することも目的の一つです。企業、大学、高等専門学校、高等学校、クラブチームの如何を問いません。ワークショップ開催をご案内申し上げますとともに皆様の御投稿、ご参加を心よりお待ちしております。

開催セッション

次の二つのセッションを設けます。

- (1) オーラルセッション

発表時間15分(予定)の中で、OHP、パワーポイントなどをつかって口頭発表するセッションです。

- (2) ポスターセッション

一つの発表を図、表、写真を含めて模造紙2枚以内のポスターにまとめていただき、ポスターを発表会場に展示します。発表当日は会場においていただき、会場を訪れ

た方々に発表内容をマンツーマンで説明していただき、その場で質疑応答や情報交換をしていただきます。ポスター発表専用会場をオーラルセッション会場とは別に用意いたします。

セッションテーマ

- * ソーラーヴィークル及びソーラーバイク、エコノムーブ、電気自動車に関連するテーマの報告
 - 機械系（車体、駆動系、操安性、空力性能、デザインコンセプト）
 - 電気・電子系（電装システム、情報伝送・記録、太陽電池、スーパーコンデンサ、モーター）
 - などの諸分野に関する発表・報告、評価、戦略など
- * 設計、製作、創意工夫やレース参加に向けた日頃の活動、レース参加記録などの諸活動の報告や記録写真などを中心とする活動報告。
- * ものづくり工学教育と再生可能エネルギー創出に関する実践・活動報告
- * 環境、ソフトエネルギー

オーラルセッション（口頭発表）発表時間

発表時間 15分、質疑応答 5分を予定しております。

ポスターセッション

ワークショップに参加された方々との内容の説明、情報交換、質疑応答のための時間帯を11月6日(土)の午後に1時間程度設ける予定であります。出来ればこの時間帯には会場においでくださり、来場された方々にご説明していただくことにする予定です。もちろんこの時間帯以外でも来場された方々への発表内容の説明は自由です。オーラルセッション出席も自由です。設定時間等プログラムの詳細については後日ご連絡いたします。

オーラルセッション、ポスターセッションの論文募集

セッションは、論文を日本語で発表討論するもので、オーラルセッションとポスターセッションとがあります。どちらのセッションで発表されるかは、発表者の選択にゆだねられます。オーラルセッション、ポスターセッションのどちらのセッションで発表されるかにかかわらず、全ての発表論文はプロシーディングス（発表論文集）に収録されます。発表論文のページ数は、最大限8ページまでとします。ポスターセッションでの発表の場合、プロシーディングスに収録する発表論文は、ポスターをA4版に縮刷したもの、もしくは、原則最大限2ページまでの論文とします。ポスターセッションの場合でも、プロシーディングスには8ページまでの範囲内で論文作りたいとご希望される方は、発表申し込みの際にその旨お知らせください。

なお、海外等への情報発信を考慮し、プロシーディングス収録論文を英語で執筆することを希望される方は、英語での執筆を歓迎いたします。

申込み期限と原稿締切

論文発表申込み期限

平成 16 年 9 月 3 日(金) 参加申込用紙に所定の事項を御記入のうえ下記宛御返送下さい。
オーラルセッション、ポスターセッションのいずれかを明示し、どちらの場合でも
発表者(共著者含む)氏名、所属、所在地、講演題目、500 字程度のアブストラクト、
キーワード(5 単語)
を添えて下さい。

論文原稿作成方法につきましては、発表申し込み受付しだい「執筆要領およびカメラレディ原稿のフォーマット」をお送りいたします。

原稿締切

プロシーディングス(報告論文集)の編集、製本の日程上の制約からオーラルセッション、ポスターセッションともに

平成 16 年 10 月 9 日(土)

とします。

原稿は、論文のカメラレディのオリジナル 1 部、コピー 2 部をつけ

〒194 - 8610 東京都町田市玉川学園 6 - 1 - 1

玉川大学工学部メディアネットワーク学科 小原 宏之

TEL 042 - 739 - 8841 (研究室)、042 - 739 - 8566 (ソーラーカー工房)

FAX 042 - 739 - 8858

E-mail : hiroyuki@eng.tamagawa.ac.jp

宛お送り下さい。

原稿作成方法

原稿はそのまま A4 版にオフセット印刷します。「執筆要綱およびカメラレディ原稿のフォーマットについて」をご参照のうえ作成してください。論文のページ数等にかかわらず全ての論文は同じフォーマットとします。

ポスターセッション用論文の場合、A4 縮刷版作成については「ポスターセッション用執筆要綱およびカメラレディ原稿のフォーマットについて」を参照の上作成してください。A4 縮刷版をマイクロソフトのワードを用いて先に作成し、これを模造紙の大きさまで拡大して印刷し、ポスターとし

て利用することは可能です。もし、ご希望があれば、A4 縮刷版の原稿をフロッピーもしくは MO でご提出くだされば、当方のプリンターを使って拡大印刷のお手伝いをいたします。準備の都合もありますので、ご希望の旨を早めにお申し出ください。また、オーラルセッションと同じスタイルでの論文掲載をご希望の場合は、上記「執筆要綱およびカメラレディ原稿のフォーマットについて」にしたがって論文原稿を作成してください。

ワークショップ参加費

2000 円(プロシーディング代を含む)。ただし、学生・生徒はプロシーディング代のみ 1000 円。

ウエルカムパーティ

11月6日(土)17:00からワークショップ参加者相互の情報交換と親睦を図ることを目的として、学内施設にて立食形式のウエルカムパーティを計画いたしております。参加費は実費として 3000 円御負担いただきます。ご参加下さる場合、できますれば、ワークショップ参加登録時にあわせてお申し込み下さい。当日の申し込みもできますが、準備の都合上はやめにお申し込み下さいますようお願い申し上げます。